

災害ボランティア コーディネータースキルアップ研修

阪神・淡路大震災から19年、新潟県中越沖地震から6年半、東日本大震災からもうすぐ3年、これまでの震災をふまえて、災害ボランティアセンターやコーディネーターとして求められる役割や大切にすべき視点等を学びます。



(1) 日時・場所・定員・内容

【日時】平成26年1月22日(水)14:00~17:00

【場所】横浜市健康福祉総合センター 4階ホール（横浜市中区桜木町1-1 桜木町駅より徒歩2分）

【定員】300名程度

【内容】①横浜市内の災害ボランティアの取組み状況について(河西氏より)
②これまでの自然災害をふまえて、あらためて災害時の支援とは何か。災害発生後に支援者に求められる役割やあり方、平時の取組みの重要性などについて(桑原氏より)

(2) 講師情報

①河西 英彦氏

横浜災害ボランティアネットワーク会議 運営委員長／鶴見区災害ボランティアネットワーク 代表

②桑原 英文氏

Community Empowerment Office FEEL Do(フィールド)代表／支援者のための支援センターTOMONY 共同代表【プロフィール(災害関連)】

阪神淡路大震災では、朝日新聞厚生文化事業団の朝日ボランティア基地チーフコーディネーターとして6ヶ月間被災者支援に従事しその後、5年間に渡って兵庫県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター主事として復興支援などを担当。

その後数多くの被災地で支援活動を行い、東日本大震災においては、発生当初より災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(事務局:中央共同募金会)の幹事として、宮城県・福島県内の災害ボランティアセンターの運営支援を行う。現在、宮城県を中心に復興支援センターを通じた支援活動のサポートを継続している。

(3) 対象・申込方法・参加費

【対象】

市・区災害ボランティアネットワーク会員、市・区社協職員、横浜市職員
※会員以外の方で災害ボランティアに関心のある方はご相談ください

【参加費・申込方法】

参加費:無料

申込:事前申し込みになります。1月15日(水)までに、別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX・Eメール・窓口にてお申し込みください。



(4) 連絡先

【お問い合わせ】

横浜災害ボランティアネットワーク会議事務局

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜市ボランティアセンター

【横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター8F】

電話:045-201-8620 FAX:045-201-1620

メール:saivol@yokohama-saigai-vol-net.jp

担当:舟田・葉山

横浜 災ボラ

検索

